

男子は全国2位の「足長」

最近、おしゃれや流行に敏感な若い女性が、「厚底靴」を履いているのをよく目にします。

女性の「足を長く見せたい」「スタイルを良く見せたい」という欲求は、いつの時代も変わらないようですが、統計的にはどのようになっているのでしょうか。

本県の高校3年生女子の足の長さ(*1)について、「学校保健統計調査(文部省)」で昨年の調査結果を親の世代である30年前(昭和43年)のデータと比べてみると、足の長さは3.8cmも伸びています。この間の身長伸びは3.7cmですので、そっくり足だけが長くなった計算になります。

なお、30年前の高校3年生の平均身長は現在の中学2年生と同じですから、身長だけを見れば成長が4年も早まったことになります。

次に、男女別に全国の値と比較してみますと、グラフで分かるように、昭和53年以降は、本県の高校生の方が全国平均を0.4～1cm上回っています。

10年度調査では、女子は全国11位、男子は何と全国2位の足の長さを誇っており、本県の高校3年生は「足長スタイル」ということがはっきりと

言えそうです。

一方、スタイルのもう一つの要素である体重はといえば、こちらは全国で重いほうから16位(*2)と、なかなか良い体格の部類に入ります。

さて、足が長いと一般的には歩幅も大きくなります。仮に、全国の高校生が1日に6,000歩(3.4km)歩くとすれば、本県の高校生は同じ距離を31歩(18m)程少ない歩数で歩くことができる計算になります。

たかが31歩ともいえませんが、ちりも積もれば何とかで、1年間にすれば約1万1千歩、距離に換算すると6.5kmと富士山の高さの1.8倍にもなりますから、なかなか大きな違いです。

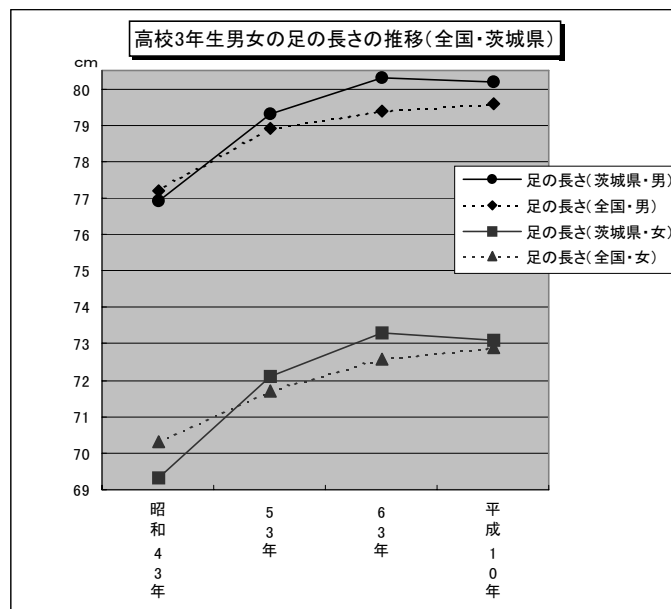
ところで「厚底靴」には、転倒・交通事故などの危険性も指摘されています。足が長く、歩くのにも経済的な本県の高校生。薄底靴でしっかりと“地に足をつけて”歩いてほしいような気もします。

(県統計課)

平成11年11月26日掲載

*1 身長から座高を引いた数値

*2 体重÷身長の数値で比較



※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日、茨城新聞に掲載されています。

少子化で養育費割合減少

皆さんは、「エンジェル係数」という言葉を聞いたことがありますか。

これは、よく耳にするエンゲル係数（＝消費支出に対する食料費の割合）とは違い、平成元年に、ある証券会社が「家計と子育て費用調査」を開始した際に初めて用いた言葉で、消費支出に占める子どもの養育費の割合を表したものです。

では、全国消費実態調査の結果から、本県のエンジェル係数をみてみましょう。

グラフが示すとおり、昭和54年には2.2%だったものが、平成6年では1.5%となり、年々減少傾向を示しています。

我が国では世界でも例をみない速さで少子化が進行しています。

本県においても、1年間に生まれる子供の数が昭和54年には約37,000人であったものが、18年後の平成9年には約28,000人にまで減少しています。

このことがエンジェル係数を下げている理由のひとつといえるでしょう。

ところで、0～4歳児1人当たりの養育費（養育費を0～4歳児人口で割った値）を、昭和54年の値を100として指数に換算してみると、平成6年には161.2と約1.6倍にもなっています。

さらに、養育費の内訳をみると、昭和54年当時に比べて子供用洋服や幼稚園・保育所費用が増加しています。

以上のことから、子供の数は減少した反面、一人の子供に費やす消費支出額は逆に増えていることが分かります。

また、このエンジェル係数は、子供の有無に関係なく2人以上の一般世帯の消費支出で養育費を割っているため、実際に子供を持つ家庭だけを考えると、さらに負担が大きくなっているものと思われる。

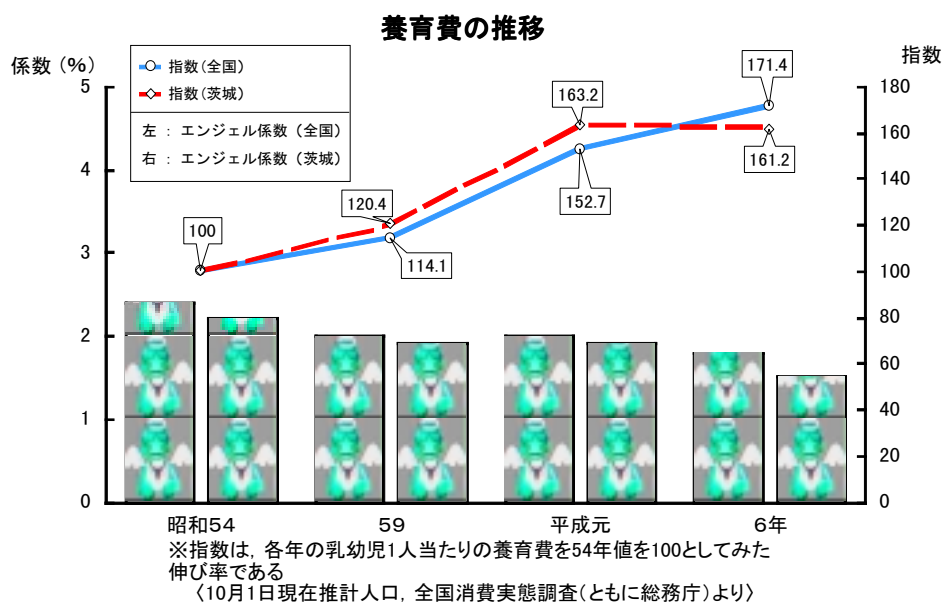
高級子供服や幼児向け教材など子供を取り巻くエンジェル市場に、今熱い注目が集まるのもうなずける結果となっています。

生活費を切り詰めても子供には、人並み、またはそれ以上のことをしてあげたいと思う親心なのでしょう。

※エンジェル係数に含めた項目…粉ミルク、子供用和服・洋服・シャツ・セーター類・下着類・靴下、子供靴、紙おむつ、幼稚園、がん具（テレビゲームを除く。）、保育所費用

（県統計課）

平成11年12月10日掲載



※「ふるさとおもしろ統計学」は隔週金曜日、茨城新聞に掲載されています。

この資料は、平成11年11月中に行政情報センターに到着した主なものです。ご利用ください。

行政情報センター 茨城県庁舎3階 TEL 029-301-2152

行政資料名	編集・発行所(者)	行政資料名	編集・発行所(者)
中央省庁関係		茨城県関係	
・第74次農林水産統計表(平成9～10年)	農林水産省	・職業安定業務年報(平成10年度)	職業安定課
・農村物価統計(平成8年)	〃	・農業の動向(平成11年3月)	農政企画課
・毎月勤労統計調査 雇用,賃金,労働時間指数(平成11年6月)	労働大臣官房 政策調査部	・茨城の建築・開発(平成10年度版)	建築指導課
		・平成10年住宅需要実態調査結果	住宅課
		・ 〃 (統計表(全県版))	〃
		・ 〃 (統計表(ブロック版))	〃

編集後記

年末年始、学生時代の友人達と会う機会がありました。友人達は、見た目も、会話の内容も学生の頃とほとんど変わりありませんでした。私自身も、友人達から見ると全く変わっていないそうです。これは、喜んでいいのか、それとも成長していない、ということなのか。何とも複雑です。

(KM)

統計いばらき

2000.1 No.548

平成12年1月発行

編集兼発行/茨城県企画部統計課

茨城県統計協会

〒310-8555 水戸市笠原町978-6

電話 029-301-2637

FAX 029-301-2669

印刷所/株式会社トキワコーポレーション